



新  
類  
彙  
編  
卷  
之  
五  
友

5  
4124  
2



門利5  
4184  
5-2



新類集發句集其之部

四月

卯月

更衣

伊之りし卯月自見也情の勢  
葉の如く春の心は春の月の  
衣の如く春の心は春の月の  
隣りて春の心は春の月の  
衣の如く春の心は春の月の  
振舞ひて春の心は春の月の

蝶夢編

上法

故貝

太漢

春甫

百池

鼎二

馬佛

左丈

信勢

丹后



日吉祭  
 日吉の山に於て  
 神代卷の古くは  
 福徳の肉の床  
 人ありもの  
 肩の二世  
 菊の  
 菊の  
 卯の  
 比羅の  
 比羅の

喜一  
 唐白  
 野陽  
 魚渚  
 滄浪  
 蝶碎  
 吳南  
 比羅  
 極序

長二

薩摩祭  
 瑞の  
 下  
 下  
 子  
 志  
 流  
 流  
 流

千圓子  
 灌佛會

陸奥  
 此  
 馬  
 吾  
 蝶  
 騏  
 一  
 唐  
 石  
 一  
 李



夏書

夏書の巻一 梅のあはれを詠  
夏書はあはれを詠むる書なり  
すべし梅のあはれを詠むる書なり  
あはれを詠むる書なり  
あはれを詠むる書なり  
あはれを詠むる書なり  
あはれを詠むる書なり  
あはれを詠むる書なり  
あはれを詠むる書なり  
あはれを詠むる書なり  
あはれを詠むる書なり

夏断

夏断の巻一 梅のあはれを詠  
夏断はあはれを詠むる書なり  
すべし梅のあはれを詠むる書なり  
あはれを詠むる書なり  
あはれを詠むる書なり  
あはれを詠むる書なり  
あはれを詠むる書なり  
あはれを詠むる書なり  
あはれを詠むる書なり  
あはれを詠むる書なり

文數

新茶

古茶

風炉茶

文數の巻一 梅のあはれを詠  
新茶の巻一 梅のあはれを詠  
古茶の巻一 梅のあはれを詠  
風炉茶の巻一 梅のあはれを詠

貝朱 紅野 白干 一船 沂凡 淳月 木越 甚宮

煮酒

海葦子

短夜

又さうしつゝのうらみ酒をたふし  
風をよす舟の所も風をよす  
ふらの海は白波の海はなほ  
こころもさうさうなほの月  
みよるも月夜はさうなほ  
短夜も月夜はさうなほ  
さうなほ舟の隅はさうなほ  
短夜も月夜はさうなほ  
さうなほ舟の隅はさうなほ

楚良  
不左  
之尺  
妻喜  
知泉  
一貫  
柎也  
曾妹  
文里

夏五

夢

青嵐

短夜も清き月夜はさうなほ  
短夜も梅もさうなほ  
さうなほ舟の隅はさうなほ  
さうなほ舟の隅はさうなほ  
さうなほ舟の隅はさうなほ  
さうなほ舟の隅はさうなほ  
さうなほ舟の隅はさうなほ  
さうなほ舟の隅はさうなほ  
さうなほ舟の隅はさうなほ  
さうなほ舟の隅はさうなほ

之兮  
之柳  
菖室  
枝法  
豊人  
雄山  
斗吟  
野々  
杏水  
梅珠

麥秋

昔年秋風吹  
吹送秋風吹  
吹送秋風吹  
吹送秋風吹  
吹送秋風吹  
吹送秋風吹  
吹送秋風吹  
吹送秋風吹  
吹送秋風吹  
吹送秋風吹

冬人  
志得  
如泊  
素兄  
重行  
危當  
梅東  
波臨  
晚翠  
枝舟

夏六

麥刈

昔年秋風吹  
吹送秋風吹  
吹送秋風吹  
吹送秋風吹  
吹送秋風吹  
吹送秋風吹  
吹送秋風吹  
吹送秋風吹  
吹送秋風吹  
吹送秋風吹

青出  
習之  
洞雨  
李山  
菊雅  
蘭戶  
輕舟  
風如  
馬傳  
茶木



卯花

卯花の枝は白く花は赤く  
卯花の枝は赤く花は白く  
卯花の枝は赤く花は赤く  
卯花の枝は赤く花は赤く  
卯花の枝は赤く花は赤く  
卯花の枝は赤く花は赤く  
卯花の枝は赤く花は赤く  
卯花の枝は赤く花は赤く  
卯花の枝は赤く花は赤く  
卯花の枝は赤く花は赤く

色江 孤声 杜音 桃睡 古竹 始百 三窓 山笑 重厚 書清

夏七

卯花齋

卯浪

牡丹

牡丹

牡丹

卯花齋の卯浪牡丹  
卯浪牡丹の卯花齋  
牡丹の卯浪牡丹  
牡丹の卯浪牡丹  
牡丹の卯浪牡丹  
牡丹の卯浪牡丹  
牡丹の卯浪牡丹  
牡丹の卯浪牡丹  
牡丹の卯浪牡丹  
牡丹の卯浪牡丹

枝白 踏風 洗籠 涼瓜 亮之 里左 雷夫 如蘭 五來 陽家

芍藥

深紅の十日紅牡丹の如く  
一輪の盛りに花は  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く

深紅

古

三

巨

深

末

支

吏

李

南

薔薇花

今朝の牡丹の如く牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く

五八

罌粟花

湯中<sup>土佐</sup>の如く牡丹の如く牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く  
牡丹もまた牡丹の如く

土佐 度雄

位三 尚古

信三 香黄

龍門

恭

青馬

晴

珠

其



忍冬花	十のうらまは梅のうらまは	出羽
躑躅草	神振の穂もたけの穂	民古
茶柿柿	たけの穂もたけの穂	信濃
玉巻芭蕉	たけの穂もたけの穂	文星
玉巻着	たけの穂もたけの穂	梅斜
蓮浮葉	たけの穂もたけの穂	榮然
芭蕉	たけの穂もたけの穂	沙月
落	たけの穂もたけの穂	木采
		梅山
		白常

五十一

蓼	たけの穂もたけの穂	陸奥	睡花
青刺	たけの穂もたけの穂	淡口	
草植	たけの穂もたけの穂	桃五	
青山椒	たけの穂もたけの穂	南善	
桂花	たけの穂もたけの穂	許國	
	たけの穂もたけの穂	魚沼	
	たけの穂もたけの穂	桑野	
白丁花	たけの穂もたけの穂	無位	
鷹爪	たけの穂もたけの穂	阿淮	

梭桐花

~~~~~

桃牛  
扇

繡鍊花

~~~~~

麻子  
師

山岩梨

~~~~~

丹皮  
啞水

藜椿

~~~~~

西李  
起東  
柯喬

桐花

~~~~~

孤舟  
紅葛

夏土

夏木三

~~~~~

一灯  
聽水

~~~~~

成美

~~~~~

里桂

~~~~~

蝶夢

~~~~~

大空

~~~~~

青容

~~~~~

河上

~~~~~

三光

~~~~~

大空

木下圖

嫩葉

梅橘の葉の細くもつたもの  
古きもの葉の細くもつたもの  
木もつたもの葉の細くもつたもの  
梅乃大井の葉の細くもつたもの  
葉の細くもつたもの  
葉の細くもつたもの  
梅乃大井の葉の細くもつたもの  
葉の細くもつたもの

知風  
素涼  
直之  
梅森  
葉子  
几董  
菊二  
蘭之  
出村南

夏十

嫩葉花

梅橘の葉の細くもつたもの  
葉の細くもつたもの  
葉の細くもつたもの  
葉の細くもつたもの  
葉の細くもつたもの  
葉の細くもつたもの  
葉の細くもつたもの  
葉の細くもつたもの  
葉の細くもつたもの  
葉の細くもつたもの

梅堂  
月橋  
雀文  
玉介  
雖曼  
其里  
文里  
玉圃  
玉川  
冬射

病葉

葉按



夏山

本落葉

紫雲木落葉

夏川

Handwritten cursive text in the right column, corresponding to the '夏山' section.

夏十四

Annotations and characters below the '夏山' text, including '無諱', '此相', '志儀', '敬現', '鳥牧', '素柳', '晴暮', '曉臺', '孤海', '梅東', '案更', '白干', '石橋', '花縣', '白雪', '寧馬', '尾尾', '秋岸', '白干', '志干'.

竹落葉

筍

Handwritten cursive text in the left column, corresponding to the '竹落葉' and '筍' sections.

Annotations and characters below the '竹落葉' and '筍' text, including '無諱', '此相', '志儀', '敬現', '鳥牧', '素柳', '晴暮', '曉臺', '孤海'.



篠子  
杜鰓

Handwritten cursive text in a column, likely a transcription of a poem or a list of names.

山 喜  
石 醫  
後 霜  
海 山  
自 來  
杉 房  
女 後  
山 喜

夏十五

Handwritten cursive text in a column, likely a transcription of a poem or a list of names.

如 卜  
容 青  
亞 漢  
木 奴  
清 風  
左 茂  
晋 鷲

老瀛

鄭公のあつたる園の中  
竹林のあつたる花を  
初春のあつたる跡  
竹のあつたるのあつたる  
本水のあつたる清らかなる  
河のあつたるあつたる  
枯木のあつたるあつたる  
百のあつたるあつたる  
男のあつたるあつたる  
老のあつたるあつたる

山曉  
蘇曼  
春里  
滄波  
延長  
古竹  
得魚  
以白  
二條  
花房

長十六

鶯音

うさぎのあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる

古帆  
階上  
朝宇  
集来知  
争茂  
集来知  
五井  
風聲  
重厚  
花房

布穀

あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる  
あつたるあつたるあつたる

花房

一羽のうらみ  
 石火  
 此錦  
 同喜  
 雀茶  
 石火  
 和雪  
 雲鴉  
 如伯  
 李山  
 文芝

行々子  
 此相  
 用信  
 志功  
 李後  
 尾依  
 馬六  
 上野  
 杉雪  
 上野  
 吟松  
 四祖  
 青梅

藍切 藍切 船 船 新葺 新葺 鵲 鵲 青鷺 青鷺 方目鳥 方目鳥 鷹野入 鷹野入 蝙蝠 蝙蝠

白干 白干  
赤壳 赤壳  
東金 東金  
葉成 葉成  
依分 依分  
松涛 松涛  
三考 三考  
折凡 折凡

下天 下天 仙風 仙風 土鴨 土鴨 蓋 蓋

指月 指月  
素韻 素韻  
羅城 羅城  
瓜涼 瓜涼  
仙風 仙風  
由羽 由羽  
如竹 如竹  
素海 素海  
雅曼 雅曼  
倚石 倚石



蚊柱

さしつらもきつと風のか  
たけも目のかきちり  
けりさきもさきでか  
きけりあさきさき  
たきさきさきの中  
かきつて後日かき  
風のきつさきかき  
かきつと蚊柱のさき  
かきつと蚊柱のさき  
かきつと蚊柱のさき

梧菴  
杜栗  
行亮  
丁水  
岳和  
雨橋  
雪秋  
厚凡  
子影  
蝶愛

蚊帳

紙帳

蚊遣火

かきつと蚊柱のさき  
かきつと蚊柱のさき  
かきつと蚊柱のさき  
かきつと蚊柱のさき  
かきつと蚊柱のさき  
かきつと蚊柱のさき  
かきつと蚊柱のさき  
かきつと蚊柱のさき  
かきつと蚊柱のさき  
かきつと蚊柱のさき

五東  
松白  
三川  
徳和  
藤波  
琴波  
吉波  
吉波  
米五

蠶蚕

蠶系取

堅魚

好屋の火も燃やして入るまで  
痛く熱塔の糸も好遣に非  
なり也也女又の糸も白  
一里好遣の糸もあつちり  
不しよもいと健也甘蘭入  
いもや仲もあつちりも  
初の内好遣糸もあつちり  
一糸も好遣の糸もあつちり  
とち好遣の糸もあつちり  
約也糸も好遣の糸もあつちり

寸江  
香堯  
桂蘭  
我白  
土那  
幽管  
似柳  
發雨  
里雪  
其柳

鯉生節

鮎

鹿袋角

五月

泉月

生りも好遣糸もあつちり  
今好遣の糸もあつちり  
龍登糸もあつちり  
揚り好遣の糸もあつちり  
糸もあつちり  
好遣の糸もあつちり  
好遣の糸もあつちり  
好遣の糸もあつちり

同福  
蘭戸  
買山  
葛喜  
好遣  
好遣  
好遣  
出羽  
文二  
完末

夏世

夏至

子と女と三つと一は也と云ふ

白兒

端午

端午也高麗節の事也

素御

葛蒲

仲也一は也人の河也

佳等

葛着賣

也と云ふ也

古巢

葛蒲茸

茸也一は也

官胤

夏至

蓬茸

也也

素釣

葛蒲湯

也也

湖翠

葛蒲酒

也也

求五

右右  
寸也  
自涼  
月可



葛蒲

水盤より清く結ぶるもの類  
竹の子吹くも葛蒲の何れも

梅明  
子世

葛蒲

細く力に結ぶるもの類  
葉のまの葛蒲の何れも

陶々  
賈友

薬玉

今も昔も何れも白く結ぶる  
葉のまの葛蒲の何れも

夜打  
賈友

粽

毎年の結ぶるもの類  
葉のまの葛蒲の何れも

五鹿  
雪根

今も昔も何れも白く結ぶる  
葉のまの葛蒲の何れも

雪根  
傘根

撒

今も昔も何れも白く結ぶる  
葉のまの葛蒲の何れも

陰浪  
傘根

飾境

人の類の結ぶるもの類  
今も昔も何れも白く結ぶる

周泉  
遊水

印地打

今も昔も何れも白く結ぶる  
葉のまの葛蒲の何れも

素琴  
極里

加藤

今も昔も何れも白く結ぶる  
葉のまの葛蒲の何れも

吹笛  
白轆

薬日

今も昔も何れも白く結ぶる  
葉のまの葛蒲の何れも

柳也  
白兒



梅雨

昔人のいふごとく梅雨のあはれ  
耐へずの業のいふものもさう  
三層のうらみもいふものもさう  
はるかにいふものもいふものも  
いふものもいふものもいふものも  
市の中にもいふものもいふものも  
古のうらみもいふものもいふものも  
あはれいふものもいふものもいふものも  
さういふものもいふものもいふものも  
あはれいふものもいふものもいふものも

花棠  
石芽  
梅舎  
吾舎  
懐愛  
他家  
棋座  
五雲  
東之  
山家

夏廿五

五月廿

蓮平のいふごとく梅雨のあはれ  
あはれいふものもいふものもいふものも  
あはれいふものもいふものもいふものも  
あはれいふものもいふものもいふものも  
あはれいふものもいふものもいふものも  
あはれいふものもいふものもいふものも  
あはれいふものもいふものもいふものも  
あはれいふものもいふものもいふものも  
あはれいふものもいふものもいふものも  
あはれいふものもいふものもいふものも  
あはれいふものもいふものもいふものも

二  
粗  
其  
香  
暗  
雨  
仙  
素  
我

五月

梅雨晴

五月

五月

白鳥

虎雨

秋風

夏月

白鳥

Handwritten cursive text in vertical columns, corresponding to the labels on the right.

白鳥

虎雨

秋風

夏月

白鳥

虎雨

秋風

夏月

白鳥

虎雨

秋風

夏月

夏月廿六

Handwritten cursive text in vertical columns on the left page, with labels at the bottom.

白鳥

虎雨

秋風

夏月

白鳥

虎雨

秋風

夏月

白鳥

虎雨

秋風

夏月



藤花

藤花の白くあけの藤花の白くあけ  
藤花の白くあけの藤花の白くあけ  
藤花の白くあけの藤花の白くあけ  
藤花の白くあけの藤花の白くあけ  
藤花の白くあけの藤花の白くあけ  
藤花の白くあけの藤花の白くあけ  
藤花の白くあけの藤花の白くあけ  
藤花の白くあけの藤花の白くあけ  
藤花の白くあけの藤花の白くあけ  
藤花の白くあけの藤花の白くあけ

藤花  
古送

秋水

一之

桃路

坐来

樂枕

毛雨  
帆風

長廿八

生菰

善木  
酸漿  
蔓草  
杜鵑花  
栗花

善木の白くあけの善木の白くあけ  
酸漿の白くあけの酸漿の白くあけ  
蔓草の白くあけの蔓草の白くあけ  
杜鵑花の白くあけの杜鵑花の白くあけ  
栗花の白くあけの栗花の白くあけ  
善木の白くあけの善木の白くあけ  
酸漿の白くあけの酸漿の白くあけ  
蔓草の白くあけの蔓草の白くあけ  
杜鵑花の白くあけの杜鵑花の白くあけ  
栗花の白くあけの栗花の白くあけ

猶祖

晋信

二伯

左翠

戲蝶

順古

墻隱

琴院  
榊木



此花... 下毛花  
 下毛花... 覆盆子  
 覆盆子... 山施子花  
 山施子花... 又采實  
 又采實... 蠶豆花  
 蠶豆花... 丹名  
 丹名... 遠射  
 遠射... 珠雨  
 珠雨... 宇中  
 宇中... 松崖  
 松崖... 山南  
 山南... 蘭花  
 蘭花... 意四

夏三

生胡桃  
 青梅  
 于梅  
 黄梅  
 早桃  
 杏子  
 李子

雨... 如左  
 ... 瓦山  
 ... 片士  
 ... 涌山  
 ... 有隣  
 ... 笠古  
 ... 翔雲  
 ... 青窓  
 ... 玉圍  
 ... 晋信





今昔行

わが昔の昔や旅の心もなほ  
わが昔の昔や旅の心もなほ  
あきつる心もなほ  
あきつる心もなほ  
あきつる心もなほ  
あきつる心もなほ  
あきつる心もなほ  
あきつる心もなほ

・杜中  
去又  
陶々  
如園  
盤凡  
五来  
珠曼  
供青  
羽下  
支百

星三二

竹は産

るものわが昔の昔や旅の心もなほ  
るものわが昔の昔や旅の心もなほ  
あきつる心もなほ  
あきつる心もなほ  
あきつる心もなほ  
あきつる心もなほ  
あきつる心もなほ  
あきつる心もなほ

下北 影居  
日心 霞巡  
土佐 杜若  
徳吉 白鹿  
女 意白  
須高  
一眠  
如洋  
花溪

早苗圃



青田

金のまのこゝろし清きまの田か  
藪とまのまのまのまの田か  
まのまのまのまのまの田  
まのまのまのまのまの田  
まのまのまのまのまの田  
まのまのまのまのまの田  
まのまのまのまのまの田  
まのまのまのまのまの田  
まのまのまのまのまの田  
まのまのまのまのまの田

杜考  
谷水  
藤母  
朱娘  
徳不知  
蘭戸  
蝶善  
巴川  
竹雨  
曹泥

田原

夏植

虫

菽の下の晴や雨を片捨の取  
今秋のまのまのまのまの取  
まのまのまのまのまの取  
まのまのまのまのまの取  
まのまのまのまのまの取  
まのまのまのまのまの取  
まのまのまのまのまの取  
まのまのまのまのまの取  
まのまのまのまのまの取  
まのまのまのまのまの取

糸  
車牧  
東舟  
太布  
鳳助  
桑二  
楚流  
右収  
彦雄  
斗六

夏三四

虫符

虫寶

水入すて信りたるるるるる  
田の草花のさかすか花の  
草花のさかすか花の  
草花のさかすか花の  
草花のさかすか花の  
草花のさかすか花の  
草花のさかすか花の  
草花のさかすか花の  
草花のさかすか花の  
草花のさかすか花の

東鑑  
坐香  
得性  
琴文  
如法  
風繁  
白  
蟻  
吳竺

五三二五

蝸牛

こゝろをわらうあゝの  
こゝろをわらうあゝの  
こゝろをわらうあゝの  
こゝろをわらうあゝの  
こゝろをわらうあゝの  
こゝろをわらうあゝの  
こゝろをわらうあゝの  
こゝろをわらうあゝの  
こゝろをわらうあゝの  
こゝろをわらうあゝの

古  
十士  
支百  
梨青  
秋香  
陶々  
宰相  
至峰  
江山  
反兩

蚰蜒

蛭

蚊

蟪蛄生

附贏は乃て相とくしきとて  
つらねて何れもはるけき  
角をてしはるけきなり  
たかきとてはるけきなり  
たかきとてはるけきなり  
たかきとてはるけきなり  
たかきとてはるけきなり  
たかきとてはるけきなり  
たかきとてはるけきなり  
たかきとてはるけきなり

吏令  
古律  
希聖  
桃李  
吳南  
蟪蛄  
蟪蛄  
蟪蛄  
蟪蛄  
蟪蛄

夏三六

蛇脱衣

水難

鴉川

雨の日も水もはるけきなり  
雲の日ははるけきなり  
地もはるけきなり  
よはるけきなり  
よはるけきなり  
よはるけきなり  
よはるけきなり  
よはるけきなり  
よはるけきなり  
よはるけきなり

竹風  
千圭  
里石  
川山  
四春  
白老  
竹老  
木鶏  
笑漢  
蝶夢

翡翠

羽脱鳥

鷓鴣菜

水鳥菜

子... 格... 無... 羽... 十... 心... 川... 玉... 羽... 鷓... 水...

格堂 如伯 陸夷 盤舟 如戶 鳥名 出羽 桃李 貝朱 後波 玉雪 加賀 檉六 志江 舞園

長三子

龜啼

築打

唐子

鳥... 羽... 鷓... 水... 子... 龜... 築... 唐...

信使 如毛 近江 扇律 女 彭广 枝法 後路 玉屑 北后 秋羅 君亦 鶴兒 近江 露候 加賀 野玉 凌冬

照射

是のまゝに... 照射... 軒秋... 菊隱... 凡十

凡十

菊隱

軒秋

照景

光輪

光白

園更

志野

路人

望老

火串

小終

干履

長三人

曝布

夏衣

唐羽織

帷子

曝布... 夏衣... 唐羽織... 帷子... 佛舟... 巴水... 魚恩... 河月... 航翠... 睡花... 士厚... 蝶研... 望州

望州

蝶研

士厚

睡花

航翠

河月

魚恩

巴水

佛舟

立來



辻花

喜多志の辻花は白くしるを  
清くもくしるを清くしるを

作本  
糸吟  
間山

六月

水鏡月

水鏡月や食ふ時を記しるを  
みよ月や心も人言はれぬ  
水鏡月や梅のころしるを  
しるを梅のころしるを  
しるを梅のころしるを  
しるを梅のころしるを

如泊  
古謙  
舟西  
西屋  
廻心

氷室

夏三九

氷賣

氷賣の賣けの玉を  
あまの玉のころしるを  
あまの玉のころしるを  
あまの玉のころしるを

上柳  
唱祖  
杜音

氷餅

氷餅の玉を  
あまの玉のころしるを  
あまの玉のころしるを  
あまの玉のころしるを

葉陰  
篠袴

一夜酒

一夜酒の玉を  
あまの玉のころしるを  
あまの玉のころしるを  
あまの玉のころしるを

用方  
枝風  
薰里

嘉祥

嘉祥の玉を  
あまの玉のころしるを  
あまの玉のころしるを  
あまの玉のころしるを

青丈  
万花

祇園會

祇園會の玉を  
あまの玉のころしるを  
あまの玉のころしるを  
あまの玉のころしるを

萬道

青心也 入の... 座不納涼  
 金舞也 日... 水賣  
 加... 網... 饅首切  
 十... 川... 水賣

青心也 入の... 座不納涼  
 金舞也 日... 水賣  
 加... 網... 饅首切  
 十... 川... 水賣

京 收芋  
 如 素外  
 百 播  
 蒲 尺  
 重 厚  
 貝 朱  
 和 泉 井 乙  
 山 故 州  
 夏 甲

御 拔  
 夏 越 種  
 河 社  
 芽 輪

御 拔  
 夏 越 種  
 河 社  
 芽 輪

杜 静  
 东 吹  
 成 美  
 浪 雨  
 旧 圃  
 蚕 山  
 芦 白  
 吾 今  
 菊 乙  
 老 鳥

形代

富土堀離

半交生

土用

土用丁

草の編み秋のしきりてくさくさ  
かへるふしをくはせぬらりの皮  
形代もさくさくはくはくはくはく  
形代もさくはくはくはくはくはく  
涼れもさくはくはくはくはくはく  
淋波谷の早も体もさくはくはく  
此のころさくはくはくはくはくはく  
さくはくはくはくはくはくはくはく  
月さくはくはくはくはくはくはく  
秋の夜あるはくはくはくはくはく

束之  
北条  
南洞  
路静  
魚光  
夜打  
雨鮎  
菊屋  
白岩

長四一

虫予

虫予の虫予の虫予の虫予の虫予の  
虫予の虫予の虫予の虫予の虫予の  
虫予の虫予の虫予の虫予の虫予の  
虫予の虫予の虫予の虫予の虫予の  
虫予の虫予の虫予の虫予の虫予の  
虫予の虫予の虫予の虫予の虫予の  
虫予の虫予の虫予の虫予の虫予の  
虫予の虫予の虫予の虫予の虫予の  
虫予の虫予の虫予の虫予の虫予の  
虫予の虫予の虫予の虫予の虫予の

浦夕  
鳥曉  
如伯  
吳三  
喃山  
飄之  
箕町  
材吾  
安南  
如毛

扇  
 此扇乃...  
 此扇乃...  
 此扇乃...  
 此扇乃...  
 此扇乃...  
 此扇乃...  
 此扇乃...  
 此扇乃...  
 此扇乃...  
 此扇乃...

夏四二

扇  
 此扇乃...  
 此扇乃...  
 此扇乃...  
 此扇乃...  
 此扇乃...  
 此扇乃...  
 此扇乃...  
 此扇乃...  
 此扇乃...  
 此扇乃...

麦光  
 魚潛  
 翠室  
 是龍  
 猛毒  
 俊祐  
 几董  
 此川  
 燕志  
 河風



定相 山  
 志江 山  
 植方 山  
 佛舟 山  
 潮屯 山  
 陰波  
 定雅  
 鸞口  
 龍心  
 青牛

甚田

雲峯

梅珠 山  
 雀扇 山  
 杏水 山  
 只有 山  
 二杏 山  
 千峯 山  
 巴川 山  
 菊男 山

白雨

Handwritten cursive text for 'White Rain' (白雨), consisting of approximately 12 vertical columns of characters.

韻文  
重厚  
白麻  
後夏  
梨陰  
附鳳  
馬來  
李庭  
春南

長四ノ五

雨乞

Handwritten cursive text for 'Rain Request' (雨乞), consisting of approximately 12 vertical columns of characters.

菅杉  
東走  
習之  
極席  
那弓  
葛下  
後川  
臨華  
紫芝

新

凉

Handwritten cursive text for '凉' (Cool), consisting of ten vertical columns of characters.

木越  
砂旭  
杜由  
寸基  
馬甄  
馬吹  
松清  
羽立  
曾川  
曾出

耳四六

薰風

Handwritten cursive text for '薰風' (Warm Wind), consisting of ten vertical columns of characters.

竹遠  
披雲  
東李  
紫如  
吳侯  
雨人  
龜息  
迎月  
了卜  
雪下

納凉

Handwritten cursive text for '納凉' (Cooling off), consisting of one vertical column of characters.

雪下





打水

天宮... 鳳高... 五行... 其巖... 是月... 東甞... 宗漢... 彩石... 一瓢

夏四ノ八

心太

隱... 松... 九... 善... 葛水... 水賣... 柳吹

臆美... 吳川... 蝦交... 春如... 八桂... 几華... 送立... 行亮... 錦水... 柳吹

水飯  
引飯

水飯 引飯 水飯 引飯 水飯 引飯 水飯 引飯 水飯 引飯

葉隠  
得々  
由木

切麥  
冷汁

切麥 冷汁 切麥 冷汁 切麥 冷汁 切麥 冷汁 切麥 冷汁

冬香  
東門

煮冷  
麻地酒

煮冷 麻地酒 煮冷 麻地酒 煮冷 麻地酒 煮冷 麻地酒 煮冷 麻地酒

孝安  
為工

夏切茶  
香露散

夏切茶 香露散 夏切茶 香露散 夏切茶 香露散 夏切茶 香露散 夏切茶 香露散

滄浪

夏四九

夏瘦

夏瘦 夏瘦 夏瘦 夏瘦 夏瘦 夏瘦 夏瘦 夏瘦 夏瘦 夏瘦

雪居

靴痺

靴痺 靴痺 靴痺 靴痺 靴痺 靴痺 靴痺 靴痺 靴痺 靴痺

几董

曝井

曝井 曝井 曝井 曝井 曝井 曝井 曝井 曝井 曝井 曝井

作雲

蓮

蓮 蓮 蓮 蓮 蓮 蓮 蓮 蓮 蓮 蓮

未龍

蓮 蓮 蓮 蓮 蓮 蓮 蓮 蓮 蓮 蓮

警橋  
桂蘭  
香盤

行の葉や一物もたぐへる  
 合を丹にまじりて花  
 草のまじりて花  
 花のまじりて花  
 おもひも花のまじりて花  
 かたひも花のまじりて花  
 道にまじりて花  
 ひろくまじりて花  
 花の幅度もまじりて花  
 花のまじりて花

麦士  
 杏調  
 五本  
 其朝  
 志江  
 孤香  
 藤亭  
 二龍  
 仙翁  
 若後

詩書  
幸陸  
後奇  
西月

其五十九

海查  
 蘭灯  
 蒲穂  
 鏡線心  
 凌霄  
 眼皮  
 嬰麥

此の葉や一物もたぐへる  
 みろくまじりて花  
 蘭灯のまじりて花  
 蒲穂のまじりて花  
 かたひも花のまじりて花  
 花のまじりて花  
 花のまじりて花  
 花のまじりて花  
 花のまじりて花  
 花のまじりて花  
 花のまじりて花

南古  
 嵩有  
 末風  
 猪席  
 清押  
 元鳥  
 正意  
 仙翁  
 枝条  
 渡口

後津  
徳也  
末  
後改  
紀伊

石竹花  
 約清軒  
 風蘭  
 玉簪  
 虎耳草  
 鷺草  
 射干

七沢牛也言積おきりおる  
 石竹花あやうくふて  
 約清軒の字法は常々  
 風蘭のあやうくふて  
 玉簪のあやうくふて  
 虎耳草のあやうくふて  
 鷺草のあやうくふて  
 射干のあやうくふて

兼愛  
 壽江  
 一徹  
 葉兒  
 雀史  
 浪水  
 聖弓  
 歸棠  
 有言  
 一羽

夏五ノ一

青墨燈  
 林檎  
 麻  
 夏系  
 綿花  
 紫蘊  
 小角豆

青墨燈のあやうくふて  
 林檎のあやうくふて  
 麻のあやうくふて  
 夏系のあやうくふて  
 綿花のあやうくふて  
 紫蘊のあやうくふて  
 小角豆のあやうくふて

旦來  
 徒遊  
 青楓  
 楚水  
 菊羽  
 有朗  
 紫雲  
 南人  
 鼓勢  
 卦士

山麻

如雷

喜吃

桂合

青山

純青

蝶碎

桐字

得々

培雨

山麻

如雷

喜吃

桂合

青山

純青

蝶碎

桐字

得々

培雨

夏五二

夕顔

有魚

寔實

寔實

桃立

巴明

雨橋

友字

嗽石

米珠

夕顔

有魚

寔實

寔實

桃立

巴明

雨橋

友字

嗽石

米珠

山麻 如雷 喜吃 桂合 青山 純青 蝶碎 桐字 得々 培雨 有魚 寔實 寔實 桃立 巴明 雨橋 友字 嗽石 米珠

百日

常羽

雲雀鷹

練雀

鷹化虫

蟬

Handwritten cursive text in vertical columns, likely a poem or a list of items related to the birds mentioned in the headers.

素行

鳩水

文野

一風

佳松

飛川

芳皓

楚舟

桃明

夏舟

空

蟬

蟬

空蟬

Handwritten cursive text in vertical columns, continuing the list or poem from the right page.

空例

普成

著我

柳英

探夢

志信

如圖

妻壽

道肥

始百

毛虫

蚋

蠅

蚤

虫の類も多し... 毛虫... 蚋... 蠅... 蚤... (vertical columns of cursive text)

馬隨 外六 緑山 尚春 翠臺 風後 如泊 抵雨 木菜 几葦

夏五ノ四

燈蛾

夏虫

蜻蛉

海月取

海月取... 燈蛾... 夏虫... 蜻蛉... (vertical columns of cursive text)

菊二 有若 白少 青標 得性 只言 相友 孤舟 揚中 東和



沖繪

川狩

秋近

秋待

船の女の刺のり沖絵  
 津波の隣りの中  
 川もさかすか  
 網を乃天意のり  
 夕暮のり  
 夕暮のり  
 夕暮のり  
 秋のり  
 秋のり

夕暮のり  
 夕暮のり  
 夕暮のり  
 夕暮のり  
 夕暮のり  
 夕暮のり  
 夕暮のり  
 夕暮のり

朱柱

寸

風馬

上貞

五原

彌子

呂風

水庫

夏舟五終

